

平成26年1月31日

保護者各位

山形県立上山明新館高等学校長

## 学校評価アンケートのご報告

厳寒の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日ごろより本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたびの学校評価アンケートでは、お忙しい中、多くの保護者の皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。

つきましては、生徒及び保護者の皆様による学校評価アンケートの結果を下記のとおりまとめましたのでご報告いたします。

今後は、アンケートの結果やお寄せいただいた貴重なご意見を参考にさせていただき、本校の学校運営にいかしてまいりたいと存じますので宜しく願いいたします。

なお、この報告についてのご意見やご質問がございましたら教頭までお願いします。

また、この報告は上山明新館高校ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。  
( <http://www.meishinkan-h.ed.jp> )

記

### I 生徒による学校評価について

平成25年10月15日～29日実施 回収率：94.5% 785/831（昨年度95.6%）

#### 1 評価・考察のポイント

＜各項目についての肯定的評価、否定的評価＞

- a. よくあてはまる      b. ややあてはまる      . . . を肯定的評価  
c. あまりあてはまらない      d. まったくあてはまらない      . . . を否定的評価

- 【1】前年比較      10ポイント以上の低下 . . . . . ▼  
【2】前回比較      10ポイント以上の向上 . . . . . △  
【3】低評価項目      60%以下の否定的評価 . . . ●  
【4】高評価項目      80%以上の肯定的評価 . . . ○



#### 2 評価についての特徴的な点

##### 【1】前年比較10ポイント以上の低下 . . . . . ▼

該当する項目はなく、17項目のうちやや低下したものが3項目だけである。

＜主なところ（3ポイント以上の低下）＞

- (1) 「No.41 わからないことに質問に行くか」  
<H25>28.9←<H24>32.0←<H23>24.4←<H22>27.7  
(2) 「No.42 LHRは自分にとって意義のある内容になっているか」  
<H25>65.9←<H24>70.0←<H23>63.6←<H22>60.2

##### 【2】前回比較10ポイント以上の向上 . . . . . △

該当する項目はなく、17項目中14項目がやや上昇している

＜主なところ（3ポイント以上の上昇）＞

- (1) 「No.4.進路目標達成への情報が十分そろっているか」  
<H25>89.3←<H24>84.3←<H23>81.8←<H22>85.4  
(2) 「No.5.進路目標達成への指導が効果的か」



- <H25>89.6←<H24>86.6←<H23>81.1←<H22>85.2  
 (3) 「No.9.健康・安全面についての学習機会があるか」  
<H25>92.5←<H24>88.5←<H23>83.1←<H22>81.3  
 (4) 「No.10.整理整頓や清掃美化活動努めているか」  
<H25>84.2←<H24>80.0←<H23>76.6←<H22>74.7  
 (5) 「No.11.快適な学習環境を築くための整備に力を入れているか」  
<H25>80.9←<H24>76.8←<H23>78.2←<H22>75.5



### 【3】低評価項目 60%以下の否定的評価・・・●

- (1) ●「No.41 私は、学習してわからないことがあると、よく質問に行く」  
<H25>28.9←<H24>32.0←<H23>24.4←<H22>27.7  
 (2) ●「No.43 私は読書に励み、視野を広めようとしている。」  
<H25>43.3←<H24>42.7←<H23>44.8←<H22>41.8



### 【4】高評価項目 80%以上の肯定的評価・・・○

- (1) ○「No.1 校訓の理解について」  
<H25>81.3←<H24>80.9←<H23>71.9←<H22>67.2  
 (2) ○「No.2.学習内容は自分の希望に適したものになっているか」  
<H25>88.3←<H24>86.9←<H23>82.2←<H22>82.5  
 (3) ○「No.3.生活規律指導は適切か」  
<H25>86.9←<H24>87.3←<H23>80.1←<H22>83.5  
 (4) ○「No.4 進路目標達成への情報が十分そろっているか」  
<H25>89.3←<H24>84.8←<H23>81.8←<H22>85.4  
 (5) ○「No.5 進路目標達成への指導が効果的か」  
<H25>89.6←<H24>86.6←<H23>81.1←<H22>85.2  
 (6) ○「No.6 部活動・生徒会活動への取組みは活発か」  
<H25>87.7←<H24>86.6←<H23>80.7←<H22>81.3  
 (7) ○「No.7 学校行事（修学旅行・クラスマッチ・体育祭・麗明祭等）は充実しているか」  
<H25>93.0←<H24>91.9←<H23>85.8←<H22>80.7  
 (8) ○「No.8 先生は悩みや相談に親身に応じてくれるか」  
<H25>80.4←<H24>80.1←<H23>75.6←<H22>74.6  
 (9) ○「No.9 健康・安全面についての学習機会があるか」  
<H25>92.5←<H24>88.5←<H23>83.1←<H22>81.3  
 (10) ○「No.10 整理整頓や清掃美化活動努めているか」  
<H25>84.2←<H24>80.0←<H23>76.6←<H22>74.7  
 (11) ○「No.11 快適な学習環境の整備に力を入れているか」  
<H25>80.9←<H24>76.8←<H23>78.2←<H22>75.5  
 (12) ○「No.31 本校へ通うことは自分の将来にとって意義があるか」  
<H25>88.8←<H24>87.8←<H23>85.5←<H22>84.4  
 (13) ○「No.32 学科・コース・科目選択に満足しているか」  
<H25>87.5←<H24>86.9←<H23>84.2←<H22>84.4



## 3 考察と反省

### 【1】前年比較10ポイント以上の低下

該当する項目はなかった。「No.42 LHRは自分にとって意義のある内容になっているか」は昨年度に比べ4.1ポイント低下しているが、ここ数年を見ると上昇傾向にある。なお、来年度に向けて検討・改善を行いたい。

### 【2】前回比較10ポイント以上の向上

該当する項目はなかったものの、「進路情報」や「進路指導」、「健康・安全指導」、「清掃・美化」、「快適な学習環境」が向上しており、昨年度の反省を踏まえて今年度改善したことが現れているように感じる。

### 【3】低評価項目

昨年同様、No.41 私は、学習してわからないことがあると、よく質問に行くと No.43 私は読書に励み、視野を広めようとしている の2項目だけだったが、ここ数年は改善傾向にあり、今後さらに改善に努めたい。

読書については、小・中学校時代と比較して時間的なゆとりがなく、単に読書量が少ないことが関係しているのではないかとと思われる。

### 【4】高評価項目

17項目中13項目で高評価であることを見れば、概ね良好な学校生活を送っていると思われるが、どの項目にも「c.あまりあてはまらない」、「d.まったくあてはまらない」の回答もあることは無視できず、それにどう対処するか今後の課題としてとらえていきたい。

また、昨年度と比較し、No.11 快適な学習環境の整備に力を入れているか が高評価項目に上がってきたのは、教室への扇風機設置などの努力がこの結果につながったと思われる。

特に評価できるのは、No.2 学習内容は自分の希望に適したものになっているか、No.4 進路目標達成への情報が十分そろっているか、No.5 進路目標達成への指導が効果的か、などの学習内容や進路指導に係る項目や、No.6 部活動・生徒会活動への取組みは活発か、No.7 校行事は充実しているか、No.9 健康・安全面についての学習機会があるかといった生徒・保健指導に係る項目、さらにNo.31 本校へ通うことは自分の将来にとって意義があるか、No.32 学科・コース・科目選択に満足しているかが極めて高い値であり、今後も維持・向上に努めたい。

## 4 自由記述による意見・要望について

(1) 生徒の身だしなみについては服装規定の適正化を望む意見や、違反する生徒に厳しいペナルティーをとる意見の他、髪の色に対する生徒と職員の認識の違いを指摘する記述があった。服装や頭髪などの身だしなみは、そのことによる社会的評価の意味を十分に踏まえる必要があり、これからも本校生徒としての適正な規程や基準の見直しや確認を全職員で心がけ、これまで築いてきた学校全体の良き雰囲気や風土を継承しつつ、さらにより良い形を目指していきたいと考えている。

(2) 施設・設備については、便利さ快適さを求めればきりがないものの、要望があったものについては、他校の状況も調査しながら、可能な限り対処したいと考えている。また、恵まれた施設設備を大切に利用する意識付けを徹底し、特に清掃・美化については、より一層力を入れていきたい。

(3) その他として、LHRの内容や行事の日程等に関しては、要望を踏まえ可能な限り対処していきたい。



## II 保護者による学校評価について

平成25年10月15日～29日実施 回収率：87.1% 724/831（昨年度82.4%）

### 1 評価・考察のポイント

<各項目についての肯定的評価、否定的評価>

- |               |                |           |
|---------------|----------------|-----------|
| a. よくあてはまる    | b. ややあてはまる     | ・・・を肯定的評価 |
| c. あまりあてはまらない | d. まったくあてはまらない | ・・・を否定的評価 |
| e. いずれも選択しない  |                |           |

- |          |                 |
|----------|-----------------|
| 【1】前年比較  | 10ポイント以上の低下・・・▼ |
| 【2】前回比較  | 10ポイント以上の向上・・・△ |
| 【3】低評価項目 | 60%以下の否定的評価・・・● |
| 【4】高評価項目 | 80%以上の肯定的評価・・・○ |



## 2 評価についての特徴的な点

### 【1】前年比較10ポイント以上の低下・・・▼

該当する項目はなく、19項目のうちやや低下したものが4項目あった。

＜主なところ（3ポイント以上の低下）＞

- (1) 「No.10 本校では清掃が行き届いており、校内がきれいである」  
＜H25＞77.2←＜H24＞81.3←＜H23＞77.5←＜H22＞85.0



### 【2】前回比較10ポイント以上の向上・・・△

該当する項目はなく、19項目中15項目が上昇している。

＜主なところ（3ポイント以上の向上）＞

- (1) 「No.1 校訓に関心をもっている」  
＜H25＞68.7←＜H24＞64.1←＜H23＞62.3←＜H22＞59.8
- (2) 「No.8 先生は、悩みや相談に親身になって応じてくれる」  
＜H25＞66.0←＜H24＞60.4←＜H23＞63.3←＜H22＞67.2
- (3) 「No.9 健康・安全に関する教育は行き届いている」  
＜H25＞74.4←＜H24＞71.4←＜H23＞73.5←＜H22＞75.1
- (4) 「No.23 P T A活動の在り方は適切である」  
＜H25＞69.1←＜H24＞65.3←＜H23＞61.5←＜H22＞66.0



### 【3】低評価項目 60%以下の否定的評価・・・●

- (1) ● 「No.21 P T A活動など、学校の諸活動に協力している」  
＜H25＞49.6←＜H24＞50.5←＜H23＞42.3←＜H22＞45.4
- (2) ● 「No.22 教職員とのコミュニケーションを大切にしている」  
＜H25＞58.1←＜H24＞58.5←＜H23＞52.9←＜H22＞56.8



### 【4】高評価項目 80%以上の肯定的評価・・・○

- (1) ○ 「No.3 生活規律についての指導方針は理解できる」  
＜H25＞90.5←＜H24＞88.1←＜H23＞89.5←＜H22＞92.5
- (2) ○ 「No.6 本校の部活動や生徒会活動は活発である」  
＜H25＞86.3←＜H24＞85.8←＜H23＞84.4←＜H22＞85.5
- (3) ○ 「No.7 学校行事(修学旅行・クラスマッチ・体育祭・麗明祭)は充実している」  
＜H25＞91.0←＜H24＞88.5←＜H23＞87.5←＜H22＞88.3
- (4) ○ 「No.31 本校に通うことは子供の将来にとって意義がある」  
＜H25＞89.9←＜H24＞89.4←＜H23＞89.5←＜H22＞90.5
- (5) ○ 「No.32 子どもの学科、コース、科目選択に満足している」  
＜H25＞84.9←＜H24＞84.3←＜H23＞80.6←＜H22＞80.6
- (6) ○ 「No.33 子どもと学校に関する話をしている」  
＜H25＞82.8←＜H24＞79.8←＜H23＞78.1←＜H22＞81.8



## 3 考察と反省

### 【1】前年比較10ポイント以上の低下

昨年度と比較し、肯定的ポイントが10ポイント以上低下した項目はなく、低下したものは19項目中5項目で1～2ポイント程度のマイナスだった。

3ポイント以上マイナスだったのは、No.10 本校では清掃が行き届いており、校内がきれいであるであり、麗明祭やP T A総会時に来校した際に、廊下や階段等の綿ゴミが多かったとの話もあり、今後に向けて改善していきたい。

### 【2】前年比較10ポイント以上の上昇

昨年度と比較し、肯定的ポイントが10ポイント以上上昇した項目はなく、19項目のうち15項目が上昇した。中でも、No.1 校訓に関心をもっている、No.8 先生は、悩みや相談に親身になって応じてくれる、No.9 健康・安全に関する教育は行き届いている、No.23 P

PTA活動の在り方は適切であるなどを中心に、全体的に肯定的意見が僅かずつではあるが上昇しており、昨年度の反省を踏まえて、学校運営に関する具体的な目標を示して学校全体で取り組んできたことが、徐々に保護者の方々の理解につながっていると感じている。

### 【3】低評価項目

低評価項目は、昨年と同じで No.21 PTA活動など、学校の諸活動に協力していると、No.22 教職員とのコミュニケーションを大切にしているの2項目であったが、今年度はPTA総会への参加率が60%を超えたのに加え、東北高P連の大会への協力や創立20周年記念式典への協力など、PTA活動が活発に行われ、保護者の方々の意識の高さが伺えた。

今後とも相談活動やPTA活動を通して、機会あるごとに点検しつつ、良好な関係を築いていきたいと考えている。

なお、HP・携帯電話等での緊急連絡掲示板は現行どおり行っているが、今後について一斉メールシステムなども含め調査中である。

いずれにしても、学校HPや明新館通信、学年通信、学級通信等の発行を行い、保護者の皆様に対して更なる情報提供に努めたい。



### 【4】高評価項目

高評価項目は、昨年度からの No.10 本校は清掃が行き届いており、校内がきれいであるがはずれ、No.33 子どもと学校に関する話をしているが新たに加わった。

No.3生活規律の指導方針理解、No.6部活動・生徒会活動、No.7学校行事の充実、No.31本校に通うことの将来への意義、No.32学科・コース・科目選択への満足感の5項目は高い値で評価できる。これらの項目については、今後とも保護者の理解と協力が得られるよう努力していきたい。

## 4 自由記述による意見・要望について

- (1) 生徒同様、服装指導・身だしなみについて、スカート・髪・かかとつぶしなど、服装・身だしなみが乱れているといった厳しい意見や、衣替え前後の服装の組合せを緩和すべきという意見、髪の色に対する生徒・保護者と職員の認識の違いを指摘する意見があった。  
今後、規程や基準を検討するうえでの参考にさせていただくとともに、髪の色については再度生徒・保護者と確認し、誤解がないようにしたい。まずは、現在のきまりの中で、より好ましい雰囲気づくりを目指していきたいと考えているので、ご家庭のご理解・ご協力をお願いしたい。
- (2) 生徒の交通安全に対する規範意識・マナー意識の低さに対する厳しいご意見があったが、これは地域からもたびたび指摘される内容であり、徹底した指導を心がけたい。  
また、冬期間の歩道の確保などについては、引き続き当局をお願いしていきたい。  
地域社会の生徒に対する評価は学校への評価でもあり、ひいてはそれが生徒一人一人の進学や就職にも影響してくるものなので、保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いしたい。
- (3) 学校の美化については、清掃の徹底を望む声と、大変きれいに使っているという声の両方があったが、きれいに清掃されている日とそうでない日、あるいは場所によって清掃が徹底されていない場合があるようなので、今後に向け清掃活動を強化していきたい。
- (4) 施設・設備については、昨年多かった猛暑に対する設備の要望が、各クラスに扇風機を設置するなど可能な限り努力したこともあり、1つもなかった。今後も要望には可能な限り対処していきたい。
- (5) 情報提供については、学校通信、学年通信、クラス通信、ホームページ等の充実を望む声があった。学校全体の課題として、これまで以上に努力したいと考えている。また、緊急連絡などの一斉送信メールについては、今後の使用に向けて調査中である。

(6) 昨年度あった教職員の対応について改善を求める声や、連絡が遅い、もしくは徹底していない等のご意見は、今年度は一つもなく、改善しているようである。今後とも保護者の皆様への迅速な連絡や詳細な説明を徹底し、誠意を持った対応と良好なコミュニケーションを図れるよう心がけていきたい。

(7) 今年度特徴的なのが、携帯電話・スマートフォン適正使用の徹底があった。学校内での使用規定の徹底や、スマートフォンへの依存症やトラブルを心配する声が多く、現在学校としても注意を促しているところだが、今後社会情勢も鑑みながら、適正な使い方の指導法を工夫していきたいと考えているので、御協力をお願いしたい。

(8) コース選択・進路に関しての記述として、コース選択時期を遅くできないかという要望があったが、現在コースの持ち方や選択の時期の変更に向け、委員会をつくって検討し適正化を図っている。

進路に関して、進路情報の保護者への早期の提供、保護者に対する早期の進説明会の実施、放課後講習会の充実、進路指導への保護者の活用（体験を話す・面接指導 他）の記述があったが、進路指導課と各学年で今後に向け検討していきたい。

また、進路指導については、日々の指導について、激励や感謝のお言葉も多くいただいた。

(9) 部活動については、全体的に見れば活発だが、部により活動内容に差があるため、更なる部活動の充実（遠征や合宿の積極的な実施）を望む声があった。また、活動内容が見えてこないとか、終了時間などの連絡の徹底、練習中の安全の確保などを望む記述があった。

活動の充実については、部員自体の活動意欲の向上を図りながら、専門的な指導は外部コーチなども活用しつつ、今後とも努力していきたい。また、保護者との連絡を密にし、情報提供や連絡等が行き届くように配慮したい。練習中の安全確保は、より一層注意を払い、生徒にも指導を徹底したい。

(10) その他、防犯についてや、保護者同士や保護者と職員の交流の機会を増やしてほしいといった記述、家庭学習をまったくしないので宿題を増やして欲しい、職員の指導力向上への更なる努力等々、様々な領域に渡り貴重なご意見をいただいた。中には先生方がみんな明るく接しやすい、学校生活が生き生きとしていて感謝している、校舎がいつも明るくきれいである、部活動や学校行事が活発で楽しいそうであるといったお褒めの記述も多く頂戴した。

学校全体で問題意識を持ち、改善すべき点は可能な部分から積極的に改善に努めていきたいと考えているので、今後何かお気づきのことがあれば、遠慮なくお知らせいただきたい。

